

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

心理状態の客観的把握とフィードバック手法の確立による生きがい・働きがいのある社会の実現

3. 研究開発課題名

表情からの感情センシングによるウェルビーイング向上

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

佐藤 弥(理化学研究所ガーディアンロボットプロジェクト チームリーダー)

5. 評価結果

評点: A (優れている)

総評:

本研究開発課題は、感情を客観的に捉えて、これをケアに活用することにより、幸福で健康な未来社会を目指すものである。

探索研究期間では、視覚情報の主観評定と生理指標を計測し、表情筋筋電図が感情価のダイナミックな変化に対応することを実証し、表情から感情価という指標を用いて心理状態をセンシングできることを示したことを評価する。

また、表情の画像解析による感情センシングについては、顔の表情の変化で感情価が説明できるなどの研究も着実に行われ、優れた成果が認められた。生理計測、画像計測、機械学習を担う研究チームをリードして高い先進性を示したことを評価する。

今後は、フィードバック手法の確立に向けて研究開発が発展することを期待する。

以上